



ぎおんばら

学校教育目標
響き合い、輝かし合いながら、
共によりよく生きようとする
子どもの育成

令和元年9月5日発行 発行者：谷田部 二三子

9月2日、長い夏休みが明け、子どもたちの元気な声に、学校全体の空気が一気に活性化しました。大きな事件や事故に遭う子もおらず、無事に夏休みが終わり、安堵しているところです。これからの1か月間は、「前期のまとめ」の時期になります。気持ちを引き締めて、充実した1か月にできるよう、2日の全校集会では、上杉鷹山の「成せばなる、成さねばならぬ何事も」の話をしました。



8月31日(土)、「親子美化活動」お世話になりました

8月31日(土)、午前7時から親子美化活動があり、250名を超える参加者が集まりました。保護者の皆様には、主に教室の窓ガラス等の高い所や、校庭や花壇等の除草をやっていただきました。子どもたちは、主に除草や教室の床掃除をやりました。始めは「時間内に終わるのだろうか」と思われた場所も、終了時刻までには見違えるほどきれいになりました。「大人

ってスゴイ！」その力の大きさをあらためて感じると共に、子どもたちが大人に混じって遜色ないほど一生懸命働く姿に感動しました。

大人の後ろ姿から学ぶことができた貴重な時間だったと思います。

また、今回は、学校運営協議会長のご尽力により、グリーンクラブやシルバー大学校OBの皆様、回覧板を見てご賛同くださった地域の皆様のご協力いただきました。主に植木や芝生の刈込をして

くださり、とてもきれいになりました。「これを普段は、一人の職員がやっているのですか？」と、驚かれています。地域の方々が「子どものために、学校のために」と思っ支えてくださっていることを、子どもたちは感じる事ができたことと思います。



「親子レク」疲れも忘れ、楽しい汗を流していました



親子美化活動の後、PTA主催の親子レクがありました。6チーム対抗で、「みんなで走って乗っけてつなごうリレー」「玉入れ」「ドッジボール」「宝さがし」をやりました。もちろん大人はハンデありです。美化活動の疲れを感じさせない熱戦に、体育館の中は歓声と笑顔であふれていました。



南河内第二中学校区「下野市子ども未来プロジェクト会議」

7月22日(月)、南河内第二中学校において、「二中学区子ども未来プロジェクト会議」が開かれました。

祇園小4名、緑小6名、中学生4名と各校の代表者が出席して、二中学区の今年度の課題である「清掃」と「あいさつ運動」の取組について情報交換しました。無言清掃の徹底や自分たちから積極的にあいさつをすること等のほか、多くの課題が出されました。本校児童も、意欲的に意見発表をし、よい学校・よい学区にしていこうという決意を新たにしていました。

(文責：教務主任)

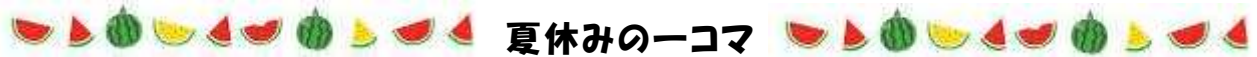
シモツケラボが来たよ！

7月18日(木)、クリエイタークラブでは、シモツケラボをお迎えして、段ボール箱を使った空気砲の実演をしていただきました。空気砲から発射された空気(煙)が、輪になって渦を巻きながら進んで行く様子(渦輪)を興味深そうに見ていました。その後に、自分が持ってきた箱で空気砲を作ってみました。形や大きさがまちまちなので、発射される煙の大きさもまちまちです。教室中が煙と歓声でいっぱいになりました。



かんぴょうができた！

祇園小では、5年生の理科の学習のために、カンピョウとカボチャを育てています。が、実がなるまで育つかがこれまでの課題でした。そんな話を、昨年、南河内中学校のPTA会長(牧場経営)に話したところ、春に、たくさんの堆肥とワラを持ってきてくださいました。それが功を奏したのでしょうか、今年は大収穫でした！理科主任が、昼休みに、手カンナによるカンピョウむきを実演しました。子どもたちは興味津々。長くむけたら「すごい！」と、大拍手が起きました。



夏休みの一コマ

エコライフまつり



7月27日(土)、祇園原公園でエコライフまつりが開催されました。模擬店をまわって楽しむ子、おみこしをかつぐ子など、祇園小の子どもたちもたくさん参加していました。「しあわせのえんむすび音頭」では、祇園小の合唱団が歌と伴奏を担当しました。地域の方や中学生達と一緒に踊っている子もいました。地域の行事っていいなあ。私もたっぷり楽しみました。

先生たちもたくさん学びました



夏休み中、教職員は、個人面談やプール指導、備品整理、諸帳簿の整理、トイレの尿石取りなどのほか、校内外の研修に参加して、たくさんのことを学びました。それを出張報告会や資料の回覧を通して共有し、9月以降の指導に生かせるようにしました。また、校内防犯安全研修では、不審者への対応について、スクールサポーターから具体的なお指導をいただきました。小中一貫の日研修では、部会ごとに各校のこれまでの取組を共有し、課題を明確にして、今後の具体的な取組について話し合いました。3校共通の取組がさらに充実したものになりそうです。